

## 第2期「ひょうご教育創造プラン」の実現に向けた具体的取組（案）

基本方針	基本的方向	主な成果指標	内 容	重点的な取組
1 自立して未来に挑戦する態度の育成	(1) 社会的自立に向けたキャリア形成の支援	夢や目標を持っている割合(小中) 夢や目標の実現に努力している割合(小中) インターンシップを行った割合(就職希望者対象)(高)	キャリアプランニングへの支援	小・中・高を通じたキャリア形成支援のためのキャリアノート等の活用 高等学校における多様な学びの場の提供(理数科の拡充等)
			社会的自立に必要な基礎的能力の育成	小学校における自主性・自律性を育む集団活動(教科学習、特別活動(学校行事、学級活動、児童会活動)、自然学校等) 中学校における地域・社会で自らの役割や将来について考えさせる活動(特別活動(学校行事、学級活動、生徒会活動)、トライやる・ウィーク等) 高等学校における科目「産業社会と人間」、インターンシップ、先輩社会人による講演等
	(2) 兵庫型「体験教育」の推進	大人の人への感謝の気持ちを持った割合(中)(トライやる・ウィーク調査) 社会のルールやマナーの大切さが分かった割合(中)(トライやる・ウィーク調査) ふるさと貢献活動を行った割合(高)	児童生徒の発達段階に応じた体験活動の推進	小学校における環境体験、自然学校 中学校におけるわくわくオーケストラ、トライやる・ウィーク 高等学校におけるふるさと貢献活動 兵庫型「体験教育」等を通じ、ふるさと意識を醸成
			国際化に対応した教育の推進	集団活動や体験活動等を通じた主体性や積極性、チャレンジ精神等の育成 小学校の外国語活動及び中・高等学校の英語教育をリードする教員の養成 中高連携による英語授業の改善 スーパー・グローバル・ハイスクールの指定 A L Tを活用したイングリッシュキャンプの拡充 英語指導力向上教員海外研修 高等学校副読本「世界と日本」を活用した授業の展開
	(3) グローバル化に対応した教育の推進	難しいことでも挑戦している割合(小中) 友達に伝えたいことをうまく伝えることができる割合(小中) 外国の人と友達になったり、外国のことをもっと知りたいと思う割合(小中) 将来、外国留学や国際的な仕事をしたいと思う割合(小中) 英検準2級以上相当の英語力を有する高校3年生の割合(高) 1年間の海外留学生数(高)	伝統・文化等に関する教育の推進	伝統芸能・芸術文化体験の充実(伝統文化体験教室、わくわくオーケストラ等) ふるさと意識の醸成を図る体験活動の充実 中学校・高等学校総合文化祭、高等学校における郷土伝統文化継承 高等学校における「日本の文化」による授業等の全県展開
			学力向上方策の充実	〔小・中学校〕 学力向上方策の充実 授業力向上に向けた各学校での研究授業の充実 経験豊富な教員O Bや専門性の高い民間人等の活用による学力向上支援 小4までの35人学級、兵庫型教科担任制の全県実施等の推進 兵庫型教科担任制等による小中連携の強化 〔高等学校〕 大学との連携協定による大学出前授業等発展的学習への支援 各学校の特色に応じた学力向上の指標づくり
2 「生きる力」を育む教育の推進	(1) 「確かな学力」の育成	全国学力・学習状況調査結果(小中) 「学習意欲」に関する項目に肯定的な回答をした割合(小中) 勉強を大切だと認識する生徒の割合(高) 家庭での学習時間(小中高)	「ことばの力」の育成	各教科での「ことばの力」を育成する授業の展開(授業展開DVD作成(小中)、「ことばの力」教材活用(高))
			理数教育の充実	小学校への高等学校教員の派遣による指導力向上支援 科学の甲子園全国大会の開催 スーパーサイエンスハイスクールの指定及び取組の普及
			情報教育の充実	教科等を通じた児童生徒の情報活用能力の育成 教員のICT活用指導力の向上
			道徳教育の充実	兵庫版道徳教育副読本のさらなる活用 トライやる・ウィーク等の体験活動を通じて、自尊感情を高めるとともに、道徳心を実際の行動につなげる力を育成
	(2) 「豊かな心」の育成	自分にはよいところがあると思う割合(小中) 友達が悪いことをしたら注意する割合(小中) いじめは、どんな理由でもいけないと思う割合(小中) 一人一人の人間には考えや性格などに違いがあることを大切にしている割合(小中) ボランティア活動に参加したことがある割合(小中) ふるさと貢献活動を行った割合(高) 地域と連携した災訓練を行った学校の割合(小中高特)	人権教育の推進	体験活動や交流を通じ、人権尊重の意識や共生社会構築に向けた実践力育成 日本語指導が必要な外国人児童生徒の自己実現を支援(子ども多文化共生サポーターの派遣等)
			兵庫の防災教育の推進	幼稚園・保育所における環境学習体験プログラムの実践 環境体験事業 グリーンスクール表彰 地域と連携した防災教育等を通じた共生の心の育成 実戦的な防災訓練を通じた自然災害から自らの生命を守る能力の育成

基本方針	基本的方向	主な成果指標	内 容	重点的な取組	
2 「生きる力」を育む教育の推進	(3) 「健やかな体」の育成	体力の高かった昭和60年頃の水準に達している項目の割合（小中高） 朝食を毎日食べる割合（小中高）	体育・スポーツ活動の推進	体育授業等における「運動プログラム2009」の活用や、地域の外部人材の活用により、小学校の子どもたちの体力・運動能力向上	
			食育の推進	家庭・地域と連携した食習慣の定着を図る食育の推進 学校給食での県産品使用割合を1/3以上	
			健康教育・安全教育の推進	家庭と連携した生活習慣の定着を図る健康教育の推進 薬物乱用防止教室の実施 交通安全教室、防犯教室等の実施	
	(4) 幼児期の教育の充実	幼稚園・保育所と連携している小学校の割合	幼稚園・保育所等における教育の充実	質の高い幼児期の教育・保育の総合的な推進（認定こども園への移行促進） 保・幼・小連携の推進（小学校の教職員との合同研修や実践研究） 子育て施策と一体となった家庭教育への支援	
	(5) 特別支援教育の充実	個別の指導計画・個別の教育支援計画の作成率（小中高特） 高等部卒業生の一般就労就職率（特） 特別支援学校における特別支援学校教諭免許状保有率	多様なニーズに対応した教育の推進	特別支援学校のセンター的機能を活かした学校間連携の推進 高等学校との交流及び共同学習の拡充 知的障害児童生徒増加に対応した県立特別支援学校の整備充実 「兵庫県特別支援教育第二次推進計画」の策定（平成25年度中）	
			自立と社会参加を見据えた取組の推進	早期からの一貫した相談・支援体制づくり 特別支援学校児童生徒の居住地校交流の推進 小・中・高校と特別支援学校の連携・交流を促進するコーディネーター配置	
	(6) 私学教育の振興	適切な指標を検討中	私立学校の特色ある教育への支援の充実	私立学校の特色ある教育への支援を通じた公私協調による公教育の充実と多様な教育機会の確保	
			専修学校等における多様な職業・技術教育等の推進	多様な職業・技術教育等の推進に向けた私立専修学校等への支援	
			就学支援の充実	私立高等学校授業料軽減補助や高等学校等の就学支援	
	(7) 高等教育の推進	兵庫県公立大学法人評価委員会による業務実績評価	伝統と強みを活かした個性・特色豊かな県立大学づくりの推進	中期目標の達成に向け、理事会のリーダーシップのもと、自律的かつ効率的な大学運営を行い、伝統と強みを活かした個性・特色豊かな県立大学づくりを推進	
			県内外の大学の連携の推進	HUMAP構想の推進、学長と知事の懇話会の開催、大学コンソーシアムひょうご神戸との連携等により、県内外の大学の連携を推進	
			県内大学の地域への社会貢献の推進	県内大学と自治体等との連携促進により、県内大学の地域への社会貢献を推進	
	3 子どもたちの確立を支援する	(1) 学校の組織力及び教職員の資質能力の向上	認知したいじめを解消させた割合（小中高） 暴力行為の発生件数（小中高） 不登校件数（小中高） 授業の内容がよく分かれると回答する児童生徒の割合（小中） 週1回以上のノー残業デー、ノー会議デー、ノー部活デーの実施割合 精神性疾患による休職・療養者数 採用3年以内の精神性疾患による病気休暇等取得者数	教職員の協働体制の確立	教職員全員が協働し、多様化する教育課題に組織的かつ機動的に対応する体制を確立 若手や女性の登用による次世代の管理職の養成・確保（学校経営講座の充実） 全公立学校での主幹教諭による校内研修の実施 全公立学校で週1回以上の定時退勤日の設定・実施等による多忙化の解消
				いじめ・問題行動等への対応	いじめ防止基本方針の策定及び方針に基づくいじめ対策の推進 スクールカウンセラーの派遣（高校週1回 小・中学校週2回） いじめ24時間相談、いじめ通報窓口、全県的ないじめ対応ネットワークの構築 いじめ予防教育プログラムの開発
教職員の資質と実践的指導力の向上				授業力向上に向けた各学校での研究授業の充実 初任者研修の充実と若手教員の資質向上 体罰相談窓口の設置、教員研修の充実	
教職員のメンタルヘルスの保持・増進				若手教員への支援体制の充実 プレ出勤制度の充実	
(2) 安全・安心な学習環境の整備		経済的な理由による高校中退者数	学習環境の整備・充実	平成30年度までに県立学校耐震化率100% （平成27年度までに県立学校耐震化率95%）	
			修学支援の充実	高等学校等奨学資金及び通学交通費貸与	

基本方針	基本的方向	主な成果指標	内 容	重点的な取組
3 子ども 仕組 み た ち の 確 立 を 支 え る	(3) 家庭の教育力の向上	平日に家族で話をする時間 家族とコミュニケーションがとれていると思う人の割合 住んでいる地域は子育てがしやすいと思う人の割合	親の学び、子育て力向上の支援	家庭教育の重要性についての啓発（小学校就学前） 学校における学習・生活指導等を通じた家庭教育支援の充実 PTCA活動における家庭教育支援の充実 「ひょうご家庭応援県民運動」の支援（「家族の日」の設定等） 子育て応援ネット、まちの子育てひろば事業の推進 親が親として成長するための学びの機会を提供（わくわく親広場、お父さんプロジェクト等）
	(4) 地域全体で子どもを育てる環境づくりの推進	地域の子どもは伸び伸びと育っていると思う人の割合 登下校時の見守り等の取組が行われていると思う人の割合 学校支援・放課後等の活動に参画した地域住民等の数	地域の中の学校づくりの推進  地域ぐるみでの子どもの育成	学校評価や学校評議員、オープンスクール等を通じた開かれた学校づくり 環境体験事業や「トライやる」アクションなど学校教育活動への地域の参画の推進  放課後児童クラブの全校実施 放課後子ども教室の充実 地域と連携した学校安全体制の整備（登下校の見守り活動等） 学校と地域が連携協力する体制（学校地域連携協議会、学校運営協議会等）を構築する取組を拡充し、地域の主体的な学校支援を促進
4 全 て の 県 民 が 学 ぶ 生 涯 学 習 社 会 の 形 成	(1) 生涯を通じた学びの機会・場の充実	目的を持って学んでいるものがある人の割合 地域活動やボランティアをしている人の割合 特別展等の内容に満足している来館者の割合	生涯学習基盤の整備	美術館・博物館等のアウトリーチ活動の充実等による、多様なニーズに対応する生涯学習プログラムの提供、図書館・博物館ボランティア等 いなみ野学園、阪神シニアカレッジ、高齢者大学等、多彩な学習機会の提供 生涯学習情報コーナーにおける相談・情報提供、生活創造センターや文化会館等を拠点とした県民の主体的な学習活動支援
			現代的な課題に係る学習機会の充実	環境・防災、地域の活性化、人権教育、男女共同参画等現代的課題に係る学習機会の充実 身体障害者社会学級、高齢者大学等における学習機会の充実
			社会教育・生涯学習を支える人材の育成と情報提供の推進	社会教育指導者・生涯学習支援者等の資質向上、地域づくりの核となる人材の養成 「生涯学習プラザ」やインターネットを活用した学習相談、学習情報の提供、学習機関のネットワークづくり
(2) 文化財の保存・活用	「ひょうごヘリテージマンス」における歴史文化遺産を活用した事業の実施件数	文化財の保存と継承	県内の良質な歴史文化遺産の保存・活用の推進	
		文化財を活かした学びと地域づくりの推進	ヘリテージマネージャー（歴史文化遺産活用推進員）の活用等による、歴史文化遺産を活かした魅力あふれる地域づくりを通じた学びの促進	
(3) 「スポーツ立県ひょうご」の実現	健康づくりに取り組んでいる人の割合 週1日以上運動・スポーツを行う人の割合 スポーツをする子どもの増加	「する・みる・ささえる」スポーツ環境づくりの推進	関西マスターズの創設など生涯スポーツの充実 「ひょうごdeスポーツ推進月間」における取組によるスポーツ実施率向上 スポーツクラブ21ひょうごの会員の拡大 ジュニア層を中心とした競技力の一層の向上 国際大会の合宿キャンプ等の誘致促進	